



全病連大分大会

センター的役割

合理的配慮を実現させる復学支援のあり方



埼玉県立けやき特別支援学校

竹村 由香理

高垣 祐子





- はじめに
- 1. 復学支援のためのサポート資料作成
- 2. 注意を要する配慮の事例
 - (1) 虐待が疑われた児童のケース
 - (2) 福祉の支援を要する生徒のケース
 - (3) 前籍校ではなく肢体不自由支援学校へ
転出したケース
- 成果
- 課題

埼玉県立けやき特別支援学校（本校）

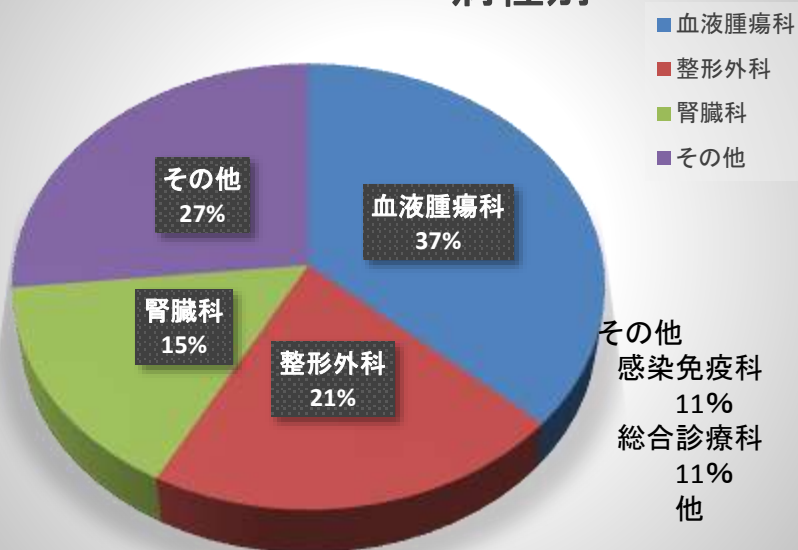


小児医療センターの
7階にあります。

病棟との連携
充実

平成28年度在籍

病種別



小中学生のみ

登校授業(通常教育課程)
ベッド授業(1日3時間)



復学支援のためのサポート資料作成

以前

小児がんの
復学支援

- 支援内容が整理され、
充実している

改善

サポート
資料作成

- 病種ごとに、
配慮事項を整理

チェック表
作成

- 本人保護者の
不安を整理



サポート資料作成

- 病種ごとにそれぞれの配慮事項についての資料をまとめる(資料参照)

血液腫瘍科

感染免疫科

腎臓科

整形外科

総合診療科

病気、副作用
活動制限等

学習

学校生活

友だち
心理面

環境整備

発達障害に応じた
配慮

進路

災害時の配慮

その他

復学支援チェック表



● 安心して地元校へ復学しよう！（資料参照）

保護者や本人と話し合う

病気・副作用・
活動制限・服
薬管理

学習

学校生活

友達関係
心理面

環境調整

発達・障害に
応じた配慮

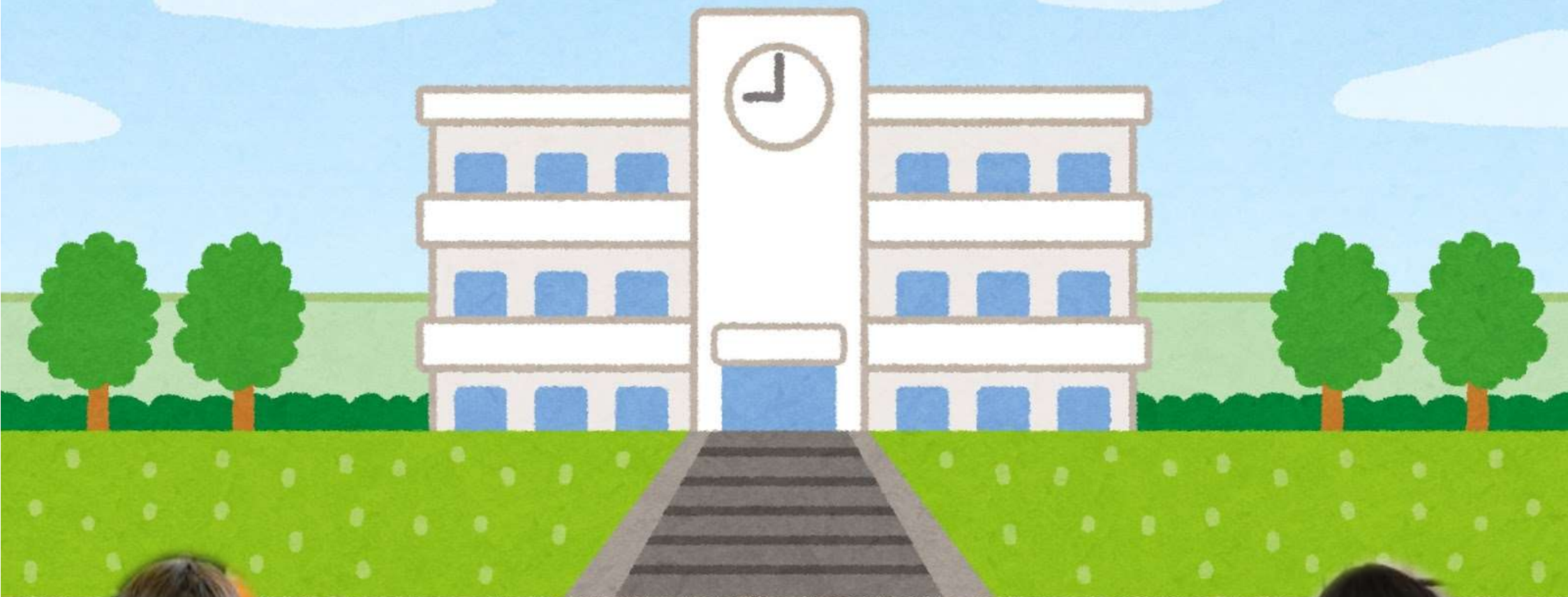
進路

災害時の配慮

その他

本人・保護者の
不安を整理

虐待が疑われた児童のケース



～転出までの取り組み～



1、児童の実態

- ・ 小学部 1 年生 N くん
- ・ 左足大腿骨骨折のため入院
- ・ 家族構成…義父、実母、姉、妹
(現在の父親の子は妹のみ)
- ・ 口数が少なく、おとなしい印象
- ・ 気に入らないことがあると、泣き叫んでいた。



2、転入当初の様子

入学式 (2016、4、8)



- ・返事、誓いの言葉、起立・礼、バッチリできました！



友だちといっしょ♪

